

発行年月日	整理番号	事務所	区分	管理番号	申告区分
通信年月日	確認印				

# 記載例

受付印

(あて先) 八尾市長

最新の資本金額、資本金の額と資本準備金の額の合算額および資本金等の額を記入してください。

所在地 (本市が支店等の場合は本店所在地と併記) 八尾市本町1-1-1 (電話)	事業種目	法人番号	申告年月日
(ふりがな) マルマルショウジ	前期末現在の資本金の額 又は出資金の額	100000000	
法人名 〇〇商事株式会社	前期末現在の資本金の額及び 資本準備金の額の合算額	150000000	
(ふりがな) ヤオシ タロウ	前期末現在の資本金等の額	100000000	
代表者名 八尾市 太郎	経理責任者氏名		

令和 3 年 10 月 1 日から令和 4 年 9 月 30 日までの事業年度分又は連結事業年度分の市民税の予定申告書

摘要		税額				
申告対象の年度を記入してください。	法人税割額 (17)	①	十億	百万	千	円
予定申告税額(①) × 6	前事業年度又は前連結事業年度の月数	②				00
この申告が修正申告である場合は既に納付の確定した当期分の法人税割額		③				00
この申告により納付すべき法人税割額 ② - ③		④				00
均等割額 算定期間中において事務所等を有して	⑤は本市内に事業所を有していた期間(1月に満たない場合は切り捨て)を、⑥には資本金等の額および従業員数から判明した均等割額と⑤から計算した納付すべき均等割額を記入してください。	⑤				12 月
150,000 円 × ⑤ ÷ 12		⑥				00
この申告により納付すべき市民税額 ④ + ⑥		⑦				00

本市内に所在する事務所、事業所又は寮等		本市分の均等割の税率適用区分に用いる従業員数
名称	事務所、事業所又は寮等の所在地	人
八尾営業所	八尾市本町1-1-1	
山本営業所	八尾市山本町1-8-11	
合計		⑧

前事業年度又は前連結事業年度の法人税割額の明細		この申告の期間	年 月 日から 年 月 日まで
(特別控除取戻税額等又は個別帰属特別控除) 市内の事業所名、所在地および従業員数を記入してください。複数の事業所が存在する場合は、それぞれの従業員数および合計人数を記入してください。	前事業年度又は前連結事業年度の期間	年 月 日から 年 月 日まで	法第15条の4の徴収猶予を受けようとする税額
市町村民税の特定寄付金税額控除額	⑪		
外国の法人税等の額の控除額	⑫		
仮装経理に基づく法人税割額の控除額	⑬		
租税条約の実施に係る法人税割額の控除額	⑭		
納付すべき法人税割額 ⑩ - ⑪ - ⑬ - ⑭	⑮		
⑮のうち特別控除取戻税額等又は個別帰属特別控除取戻税額等に係る法人税割額	⑯		
差引法人税割額 ⑮ - ⑯	⑰		

関与税理士 署 名 (電話)

⑧欄も必ず記載してください